

2019年度
京都大学大学院経営管理教育部
(専門職学位課程) 経営管理専攻学生募集要項
[一 般 選 抜]

本大学院で学ぶ学生は、種々の学部を卒業した学生、社会人としての勤務経験を有する学生や現役社会人、留学生など多様である。こうした多様な受験生を受け入れるため、募集の方法を一般選抜と特別選抜に分けている。志願者の入学審査については、一般選抜では、勉学に対する意志の強さを小論文により評価し、本課程の教育を受けるに望ましい学生像に合致する学生を選ぶことができるよう工夫をしている。さらに、多様なバックグラウンドの学生を入学させるために、多数の科目から1つの科目を選定して解答させる方式を採っている。

なお、入試審査に当たっては、本学出身者も他大学出身者と全く同等に扱っており、出身大学も様々である。

1. 募集人員 25名

2. 出願資格

出願時において、次のいずれかの資格を有する者

- ① 日本の大学を卒業した者および平成2019年3月までに卒業見込の者
- ② 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者および2019年3月までに授与見込の者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2019年3月までに修了見込の者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者および2019年3月までに修了見込の者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および2019年3月までに修了見込の者
- ⑥ 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2019年3月までに修了見込の者
- ⑦ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者および2019年3月末までに授与見込の者
- ⑧ 文部科学大臣の指定した者
- ⑨ 本教育部において、個別の入学資格審査（出願事前審査）により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2019年3月31日現在22歳に達したもの（以下【注2】参照のこと）

【注1】外国人留学生の日本語能力について

外国人留学生の場合は、日本国際教育支援協会の実施する「日本語能力試験」の 2級(N2) 以上 に合格している必要があります。ただし、日本の大学を、日本語によるカリキュラムで卒業した、又は卒業見込みの外国人留学生については、2級(N2)以上合格していなくても出願可能です。

【注2】出願事前審査について

出願資格⑨により出願する者は、事前に出願資格の審査を受けなければなりません。(出願資格①～⑧により出願する場合には、この事前審査は不要です。)

審査を希望される方は、【10月5日(金)】までに「出願事前審査申請調書」および必要書類を経営管理大学院掛へ「書留郵便」等、追跡可能な方法で郵送してください。

なお、出願資格に関する電話・e-mailでの問い合わせにはお答えできませんので、出願資格について不安がある場合には、この事前審査により確認してください。

詳細は「出願事前審査申請調書記入要領」でご確認ください。

【注3】中国大陸及び香港・台湾の大学を卒業した方の資格確認手続きについて

中国大陸及び香港・台湾の大学を卒業し、京都大学に大学院生として入学を希望する者は、出願手続きの前に、京都大学アドミッション支援オフィス(AAO)で資格の確認を行います。対象となる方は、【10月26日(金)】までにAAOで必要な資格確認手続きを行ってください。

京都大学アドミッション支援オフィス(AAO)

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/students1/ku-aao.html>

- ・上記 URL を参照してオンラインで資格確認手続きを進めてください。
- ・経営管理大学院では、出願に際して教員とのコンタクトや研究テーマは**不要**です。
- ・申請が受付されると、AAO から4桁もしくは5桁の「審査 ID」が通知されます。この ID はインターネット出願(以下3. 参照)の際に必要なですので控えておいてください。
- ・過去にAAOの出願確認を受け、出願資格を有すると確認された者は、資格の確認を行う必要はありません。過去に通知された「審査 ID」を今回の出願に使用してください。過去に通知された審査 ID が分からない場合は、AAOに確認してください。
- ・AAOによる資格確認の結果は、AAOから経営管理大学院掛に直接通知されることになっていきますので、経営管理大学院掛に書類を提出する必要はありません。

【AAO 申請(申請書)入力についての注意点】

- ①「志望教員」と「研究テーマ」欄にはそれぞれ「未定」と入力してください。
- ②「Statement of Purpose」は所定の様式をダウンロードした後、白紙のまま(何も入力せず)添付してください。

3. 出願手続

(1) インターネット出願登録

出願には、「京都大学(大学院)インターネット出願システム」での出願登録が必要です。

インターネット出願システムには、以下のURLからアクセスできます。

※出願登録は、出願期間内でしか行えませんのでご注意ください。

京都大学(大学院)インターネット出願システム
<https://www.univ-jp.com/kyoto-u-daigakuin/>

(2) 入学検定料 **【国費留学生は不要】**

30,000円（入学検定料の他に支払手数料500円が必要です）

支払期間：2018年10月19日(金)～10月26日(金)午後5時

インターネット出願システムから次のいずれかを選択し、上記支払期間内にお支払ください。

支払方法：コンビニエンスストア・クレジットカード・金融機関ATM・ネットバンキング

※ 2011年3月に発生した東日本大震災または2016年4月に発生した熊本地震による、災害救助法適用地域において、主たる家計支持者が被災された方で、罹災証明書等を得ることができる場合は入学検定料を免除することがあります。詳しくは、京都大学経営管理大学院掛までお問い合わせください。

※ 出願時現在、日本国政府（文部科学省）から奨学金を受給し、2019年4月以降も受給する留学生については、検定料を納付する必要はありません。ただし、在籍大学から発行された「国費留学生証明書」を提出してください。

(3) 募集要項等の請求

募集要項ならびに出願に必要な所定様式は、全て本大学院のWEBサイト(<http://www.gsm.kyoto-u.ac.jp/>)より入手できます。各自ダウンロードし、A4（片面）に印刷した用紙を使用してください。

(4) 出願書類

①志願票・写真票	インターネット出願システムの出願登録完了画面から印刷してください。 写真票には、上半身脱帽正面向きで出願3ヶ月以内に単身で撮影した写真1枚（縦4cm×横3cm）を枠内に貼り付けてください。 ※おって、本学から送付する受験票に写真を貼付する必要があるため、あらかじめ同じ写真をもう一枚手元に準備しておいてください。
②成績証明書	出願資格となる大学の証明書で、出身大学長または学部長が作成したものを提出してください。原本を提出してください。（コピー不可。）いずれも厳封不要です。
③卒業（見込）証明書	
④受験票送付用封筒	長形3号封筒に出願者の住所・氏名等を記入し、242円分の切手を添付したものを提出してください。 ※海外在住者は不要です。
⑤英語力検定試験スコア	2014年1月1日以降に受験した、次のいずれかの試験種別のスコア（コピー可）を提出してください。これ以外のスコアは認めません。また、スコアを2つ以上提出することは出来ません。 <u>TOEFLまたはIELTSのスコア提出を奨励します。</u> 【試験種別】 TOEFL TOEFL-iBTのOfficial Score Report、Examinee Score ReportまたはTest Taker Score Reportのみ受付けます。 web上のスコアのハードコピーや写真無しのTOEFL-ITPは受け付けられませんのでご注意願います。 【試験種別】 IELTS Test Report Form（アカデミック・モジュールテスト）のみ受付ます。

⑤英語力検定試験スコア (続き)	<p>【試験種別】 TOEIC (Listening & Reading Test) 写真付きの公式認定証 (Official Score Certificate) または写真付きの「Official Score Report」のみ受付けます。それ以外のスコア (TOEIC-IPのスコア等) は受け付けられませんのでご注意願います。</p> <p>出願時にスコア提出が間に合わない場合には、試験実施日前日【11月30日(金)】の午後5時までに提出願います (必着)。なお、11月30日(金)午後5時までに提出がない場合には英語力検定試験スコアを0点として取り扱いますのでご注意願います。(検定料は返還いたしません。)</p> <p>試験日からスコアの原本が送付されるまでの期間を見込み出願者は余裕をもってこれらの英語力検定試験を申し込んでください。</p>
⑥日本語能力認定スコア	<p>※外国人留学生のみ提出してください。 日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験2級(N2)以上の日本語能力認定書(コピー)を提出してください。 ただし、日本の大学を、日本語によるカリキュラムで卒業した、又は卒業見込みの外国人留学生については不要です。</p>
⑦学歴調書 (所定様式)	<p>※外国の大学を卒業(卒業見込)された方のみ提出してください。 学歴欄は初等教育、小学校から記入してください。 所定書式は本大学院ホームページからA4サイズ(片面印刷)でダウンロードしてください。</p>
⑧住民票または在留カードの 両面コピー	<p>※日本に在住する外国人のみ提出してください。 住民票は、現在居住している市区町村で発行されたもの(原本)を提出してください。(氏名国籍、生年月日、在留資格、在留許可期間、現住所が明記されているもの。)</p>
⑨国費外国人留学生証明書	<p>※国費外国人留学生のみ提出してください。</p>
⑩出願書類チェックリスト (所定様式)	<p>所定書式を本大学院ホームページからA4サイズ(片面印刷)でダウンロードし、提出が必要な書類について確認のうえ、提出してください。</p>

(5) 出願書類の提出方法

出願者は、市販の封筒(角2サイズ 240mm×332mm)の表面にインターネット出願登録完了画面からダウンロードした「宛名ラベル」を貼り付け、全ての出願書類等を一括し、以下の出願期間までに書留速達郵便等、追跡可能な方法で郵送してください。(書類の配達状況は追跡サービス等からご自身でお調べください。)出願書類の到着をもって出願受理といたします。窓口での受付は行いませんのでご注意願います。

① 出願期間：**2018年10月19日(金)～10月26日(金) 午後5時まで**
(必着・当日消印無効)

※上記期間内に、インターネット出願登録と入学検定料の納入を済ませ、なおかつ出願書類が本学に到着していなければなりません。

② 出願書類等の提出先：

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院経営管理大学院掛

- 【注】 1. 出願書類等の不備なものは受理しません。
2. 出願書類受付後、記入事項の変更は認めません。
3. 出願書類および検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

4. 試験日程等

(1) 試験日程

日 程	試 験 科 目	試 験 時 間
2018年12月1日(土)	筆 答 試 験 (経営学、会計学、経済学、数学の 4科目から当日、1科目を選択)	13時00分～15時00分
	小 論 文	16時00分～17時00分

(2) 試験実施場所

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院経営管理教育部

(3) 受験票の発送：2018年11月5日(月)

- ・受験票は受験番号を印字したものを送付しますので、**写真票と同じ写真を貼付してください。**
- ・**試験実施日当日は写真を貼付した受験票を必ず持参してください。**
- ・海外在住者には受験票をスキャンしたPDFファイルをインターネット出願システム（個人情報入力）に記載のメールアドレス宛に送付します。**紙に印刷し、写真を貼付したものを試験実施日当日に持参してください。**
- ・送付日より1週間を経ても受験票が届かない場合はお問い合わせください。

5. 試験科目の内容

試 験 科 目	内 容
小 論 文	経営管理教育部（専門職学位課程）に学ぶうえで、求められる分析力、説明力等について問います。
経 営 学	経営管理、経営戦略、経営組織、マーケティング、経営情報から問います。
会 計 学	会計学原理、簿記、財務会計、管理会計、国際会計から問います。
経 済 学	ミクロ経済学、マクロ経済学、公共経済学、社会経済学から問います。
数 学	微分・積分、線形代数、確率・統計、数理計画法から問います。

6. 選抜の方法

次の3点を総合して選抜します。

- (1) 小論文 (配点 100 点)
- (2) 筆答試験 (配点 200 点)
- (3) 英語力検定試験スコア (配点 100 点)

7. 個人情報の取り扱いについて

次のことについて、予めご了承ください。

- (1) 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」および「京都大学における個人情報の保護に関する規程」に基づいて取り扱います。
- (2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のため利用します。
- (4) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導等）②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

8. 合格発表等

- (1) 発表日時：2018年12月25日(火) 午後3時

経営管理大学院掛掲示板及び経営管理大学院ホームページ (<http://www.gsm.kyoto-u.ac.jp/>) にて発表し、同時に合格者に合格通知を郵送します。（発表当日はホームページにアクセスが集中し、画面が表示されない可能性がありますので、そういった場合には少し時間をおいてから再度アクセス願います。）電話等による問い合わせにはお答えいたしません。

- (2) 入学時期：2019年4月

9. 入学手続き

合格者には、2019年2月中旬に入学手続に関する詳細について通知します。

なお、入学料、授業料は次のとおりです。

- | | | | |
|--------------|------------------|-------|-----------------------|
| (1) 入学料 | <u>282,000</u> 円 | (予定) | |
| (2) 授業料 (年額) | <u>535,800</u> 円 | (半期分) | <u>267,900</u> 円 (予定) |

※入学料及び授業料は予定額ですので、改定されることがあります。

※入学時及び在学中に改定された場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

10. 注意事項

- (1) 書類等の氏名は、通称・略字など使用せず、必ず、戸籍簿どおりに記載してください。
- (2) 障害等があつて受験時および修学上に配慮を必要とする場合は、あらかじめ問い合わせ先へ申し出てください。
- (3) 海外から直接受験される方の受験時のビザ発給手続についてはご自身で手配願います。
- (4) 出願書類の内容に虚偽事項が発見された場合は、合格あるいは入学後であってもそれを取り消す場合がありますので注意してください。
- (5) 2019年度入試の試験成績の開示を希望する者は、2019年1月7日(月)から2019年5月31日(金)までの間に、経営管理大学院掛事務室で申請してください。申請の1週間後に経営管理大学院掛事務室で試験成績を開示します。申請・開示ともに受験者本人に限りますので、受験票、または本人確認ができるものを持参してください。
- (6) 不明な点等がありましたら問い合わせ先へ照会してください。

11. 長期履修学生制度について

2014年度より本大学院では、有職者等で標準修業年限（2年）では修了が困難と認められる場合に限り、審査のうえ、一定の期間（上限4年）で計画的に教育課程を履修する制度を導入しております。申請資格、方法及び期間については、合格者宛てに別途通知します。

12. 修了要件

- ①修了年数は2年間で、修了に必要な単位数は42単位です。ただし、科目等履修生等により、入学前に下記⑤の進級基準を満たす単位を修得している場合は、1年間で修了する事が可能です。
- ②修了にあたっては、1つの教育プログラムを選択したうえで、以下のとおり単位を取得する必要があります。
- 基礎科目 各プログラムの指定する科目（5科目10単位）を含む8科目16単位以上
 専門科目 各プログラムの科目群から8単位以上の履修を含む14単位以上
 実務科目 各プログラムの科目群から4単位以上の履修を含む8単位以上
 発展科目 2科目4単位以上（ただし、各プログラムの指定するワークショップIとIIの履修が必要）
 また、専門科目および実務科目における、各プログラムの科目群から履修する12単位以上のうち、英語で開講される科目4単位以上の履修を含むものとします。
 英語で開講される科目については、科目名が英語で表記されています。
 特別講演、留学及びインターンシップ等に参加、または学会及び研究会での発表した実績に応じたポイントを20ポイント以上獲得することを、ワークショップIIについて単位修得するための必要条件とします。
 京都大学の他研究科で修得した科目は6単位までを修了単位（専門科目（各プログラムの科目群以外））に含めます。
- ③各半期に履修できる単位の上限は24単位とします。（年間での上限は48単位となります。）
- ④修了要件として、修士論文の提出は必要ありません。
- ⑤2年次に進級するためには、16単位以上（基礎科目5科目10単位以上を含む）の履修が必要です。
- ⑥上記については、変更される可能性があります。変更が生じた際には入学手続き時に案内します。

京都大学大学院経営管理教育部カリキュラム

導入科目	単位	学期
基礎経済学	—	0
基礎経営学	—	0
基礎数学	—	0

◎学期について

- 0学期：春季集中（導入科目）
 1学期：1年次（前期）
 2学期：1年次（後期）
 3学期：2年次（前期）
 4学期：2年次（後期）

◎は各プログラム指定の要履修科目を表す

基礎科目（8科目：16単位以上）	単位	学期	ビジネス・リーダーシップ	プロジェクト・オペレーションズ・マネジメント	サービス&ホスピタリティ	ファイナンス・会計
ミクロ経済	2	1	◎	◎		◎
マクロ経済	2	1				
組織行動	2	1	◎		◎	
経営戦略	2	1	◎	◎	◎	◎
マーケティング	2	1	◎		◎	
会計学	2	1	◎	◎	◎	◎
ファイナンス	2	1				◎
統計分析	2	1		◎	◎	◎
情報システム・オペレーションズ	2	1				
プロジェクトマネジメント	2	1		◎		
Management Communication	2	1				

○は、各プログラムの履修科目群を表す

専門科目（14単位以上）	単位	学期	ビジネス・リーダーシップ	プロジェクト・オペレーションズ・マネジメント	サービス&ホスピタリティ	ファイナンス・会計
問題解決思考	2	2	○	○		
財務会計	2	2				○
管理会計	2	2				○
ビジネスプロセスマネジメント	2	2				
経営調査	2	2・4				
Transportation and Logistics Management	2	2・4		○	○	
最適化	2	2				○
計量経済学	2	2				○
コーポレートファイナンス	2	2				○
国際経営	2	2・4				
人的資源管理論	2	2・4	○	○	○	○
情報システム分析論	2	3				
リーダーシップ論	2	2・4	○	○		
企業分析	2	3				○
ポートフォリオ理論	2	3				○
ビジネスエシックス	2	2・4	○	○	○	○
サービス経営論	2	2・4			○	
ファイナンス工学特論B	2	2・4				○
Firms & Industrial Organization in Japan	2	2・4	○			

イノベーションマネジメント基礎	2	1・3				
サービス（無形資産）会計	2	4			○	○
Overseas Project Management Seminar 1	2	1・3		○		
Overseas Project Management Seminar 2	2	2・4		○		
International Accounting	2	2				○
Advanced Topics in Negotiation	2	2・4				
Maintenance & Management of Infrastructure	2	2・4		○		
Financial Management	2	3				○
Development Policy Perspective	2	2・4				
クリティカル・シンキング	2	2・4		○		
パブリック・リレーションズ論	2	2	○	○	○	○
情報社会論	2	1・3				
金融論	2	1・3				○
国際経済学	2	1・3				
環境経済学	2	1・3				
産業経済学	2	1・3				
バイオビジネス経営論	2	2・4				
Business Negotiation	2	1・3				
ファイナンス工学 I	2	1・3				○
会社法	4	1・3				○
公会計論	2	4				○
Strategic Management:Case Analysis	2	2・4	○			○
サービスモデル活用論	2	2・4			○	
サービス創出方法論	2	2・4			○	
Cross Cultural Management	2	2・4				
デリバティブ論	2	2・4				○
数理ファイナンス	2	1・3				○
Organization and Management	2	1・3			○	
International Agribusiness Studies	2	1・3				
Japanese Economic History	2	1・3				
Accounting	2	2・4				○
Strategy & Practice for Global Open Mkt.	2	1・3	○			
情報システム設計論	2	3				
おもてなし経営論	2	2・4			○	
サービスファイナンス論	2	1・3			○	○
Business Development	2	2	○			
Environmental Challenges and Business	2	2・4		○		
Fundamental IO Analysis of Econ & Mgt	2	1・3		○		
エネルギービジネス展開論	2	2・4		○		
Inter-cultural communication	2	1・3			○	
Corporate Governance	2	3	○			○
アントレプレナーシップとファイナンス	2	2・4	○			○
Business Analysis and Valuation	2	2・4				○
Multiple Research Perspectives on Management	1	1・3				
イノベーションと経営戦略	2	2・4				
Global Tourism & Hospitality Management I	2	2・4			○	
Global Tourism & Hospitality Management II	2	1・3			○	

○は、各プログラムの履修科目群を表す

実務科目（8単位以上）	単位	学期	ビジネス・リーダーシップ	プロジェクト・オペレーションズ・マネジメント	サービス&ホスピタリティ	ファイナンス・会計
金融工学の基礎と実務への応用	2	2				○
公共資産会計論	2	3		○		
マーケティングリサーチ	2	3	○		○	
M&A実践論	2	1・3	○			○
Turnaround Management	2	2・4	○			
環境経営	2	3		○		
企業金融とマネジメント	2	2・4	○			○
ビジネス情報論	2	4				
企業金融のフロンティア	2	1・3	○			○

アセットマネジメントの実務と法	2	2・4				○
サービスビジネスモデル分析	2	2・4			○	
グローバルロジスティクスと貿易	2	2・4		○	○	
サプライ&デマンドチェーン・マネジメント	2	3	○		○	
価値共創型 I T 活用論	2	2・4			○	
Project Finance	2	2・4		○		
金融資本市場論	2	2・4				○
観光と老舗	2	2・4				
Risk Management& Finance	2	2・4		○		
Supply Chain Management	2	1・3		○		
Contract Management	2	1		○		
International Mega Project Management	2	2・4		○		
Disaster Prevention & Recovery Management	2	3		○		
ツーリズム産業論	2	1・3			○	
国内インターンシップ1	2	2				
国内インターンシップ2	2	3・4				
海外インターンシップ1	2	1・2				
海外インターンシップ2	2	3・4				
現代マーケティング	2	2・4	○			
先端バンキング論	2	2・4				○
セキュリティゼーション	2	2・4				○
事業デザイン論	2	2・4				
価値マネジメント：戦略、リスク、財務	2	1・3	○			○
組織・コミュニティデザイン論	2	1・3				
企業価値創造と評価	2	1・3				○
まちづくりとまち経営	2	2・4		○	○	
グローバルロジスティクスと海運	2	1・3		○	○	
新規事業創出論	2	1・3				
ソーシャル・イノベーション事例分析	2	2・4			○	
京都観光・文化論	2	2・4			○	
Global Social Entrepreneurship・SDGs as a theme	2	1・3			○	
ビジネスコンサルティング実務	2	3			○	
「社会と税」及び「国民と税」	2	1・3				○
証券投資と社会生活	2	2・4				
Inside Investment Bank・Basics to Business Practice	2	2・4		○		○
バリュエーション（企業価値評価と株式評価）	2	2・4				○
デステイネーション・マネジメント論	2	1・3				
ホスピタリティ・イノベーション - 俯瞰型人材育成 -	2	2・4			○	
Global Social Entrepreneurship and Leadership Style	2	2・4			○	
サービス・イノベーションとクレド経営	2	1・3			○	
人工知能事業創出演習	2	1・3				

◎は各プログラム指定の要履修科目を表す

発展科目（2科目：4単位以上）	単位	学期	ビジネス・リーダーシップ	プロジェクト・オペレーションズマネジメント	サービス&ホスピタリティ	ファイナンス・会計
ビジネス・リーダーシップワークショップⅠ	2	3	◎			
プロジェクト・オペレーションズマネジメントワークショップⅠ	2	3		◎		
サービス&ホスピタリティワークショップⅠ	2	3			◎	
ファイナンス・会計ワークショップⅠ	2	3				◎
ビジネス・リーダーシップワークショップⅡ	2	4	◎			
プロジェクト・オペレーションズマネジメントワークショップⅡ	2	4		◎		
サービス&ホスピタリティワークショップⅡ	2	4			◎	
ファイナンス・会計ワークショップⅡ	2	4				◎

その他科目（修了単位に含まれない科目）	単位	学期	ビジネス・リーダーシップ	プロジェクト・オペレーションズマネジメント	サービス&ホスピタリティ	ファイナンス・会計
問題発見型/解決型学習(FBL/PBL)1	1	1・3				
問題発見型/解決型学習(FBL/PBL)2	1	2・4				

※ 2018年度開講科目ですので、科目名・開講学期等は変更される可能性があります。

【問い合わせ先・申込先】

〒606-8501

京都市左京区吉田本町

京都大学経営管理大学院掛

電話：075-753-3530

E-mail：keieikyomu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp